

**帯広の森野球場でファイターズ対イーグルス戦
試合前の球場で久保さん、稲川さんが表彰**



7月20日⑧、帯広の森野球場で北海道日本ハムファイターズ公式戦(対東北楽天ゴールデンイーグルス戦)が開催されました。

北海道179市町村応援大使プロジェクトの一環として、スポーツで優秀な成績を収めた団体・個人を讃える表彰が試合前に行われ、本町在住で「第71回国民体育大会冬季大会」第6回全国高等学校選抜スピードスケート競技会「男子500m、1,000m」の部で優勝した久保向希さん(白樺学園高2年)と、「第6回全国高等学校選抜スピードスケート競技会」女子500mの部で優勝した稲川くるみさん(帯広三条高2年)に大谷選手、市川選手から記念フレームが贈呈されました。



▲1万人を超える観衆の中、表彰された久保さん、稲川さん

Interview
インタビュー



久保 向希さん
(白樺学園高2年)

中学校まで野球部に所属し、ファイターズの試合も何度も観戦しているので、憧れの大谷選手と会うことができ、とても感激しました。日本最速投手の大谷選手のように、自分も日本最速のスピードスケート選手を目指したいです。



稲川 くるみさん
(帯広三条高2年)

今回このような形でプロ野球選手に直接表彰してもらうことができ、とても光栄です。握手した市川選手の手はとても大きく、気合が入りました。今年の冬もスピードスケートで良い成績を残したいです。

飯田町長が応援大使を激励

7月20日⑧、対東北楽天ゴールデンイーグルス戦に臨む大谷選手、市川選手を激励するため、飯田町長が帯広の森野球場を訪問し、町内産のどろぶたを使った「どろぶたハンバーグ」3kgを贈呈しました。飯田町長が「優勝目指して頑張ってください」と両選手に目録を手渡すと、大谷選手は「勝って喜んでもらえるよう、一生懸命頑張ります」と意気込みを語りました。

市川選手は残念ながら出場しませんでした。試合中、大谷選手がシーズン自己最多となる11号ホームランを放つなど、9対3でファイターズが勝利しました。



▲どろぶたハンバーグの目録を手渡し飯田町長



▲力強い握手で両選手を激励



**北海道日本ハムファイターズ
幕別町応援大使NEWS**



**大谷翔平選手に誕生日
プレゼントを贈りました**

7月5日⑧に大谷選手が22歳の誕生日を迎え、町から誕生日プレゼントとして、ぱていすりーあいアイ(札幌西町)で制作した「いちごシューとブルーベリーシュー」合計100個を贈りました。球団から、「シュークリームは大谷選手ほか選手一同とスタッフで美味しくいただきました」と写真付きのお礼メッセージをいただきました。



▲シュークリームを持ち、微笑む大谷選手